

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	088 情報通信ネットワーク運営業務					
予算科目	01-020108-15 情報通信ネットワークシステム運用に			担当部課	政策イノベーション部情報政策課	
市長公約				係名	情報システム係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市情報化推進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市情報セキュリティポリシー			SDGs	09産業と技術革新の基盤をつくろう	
					16平和と公正をすべての人に	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市職員
目的	市民サービス及び庁内業務効率の向上を図る。
概要 (取組内容)	市インターネットサービス及び庁内ネットワークの基盤となるネットワーク機器の管理・メンテナンスを行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	86,185	123,235	130,114	129,129	129,129	
	決算額	(千円)	77,967	106,935	102,034	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	77,967	106,935	102,034	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,046	7,078	7,055	10,460	10,460	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	年間のネットワーク停止時間 (分以内)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	280.0	280.0	280.0	280.0	280.0	280.0
実績	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	通常のシステム運用時間帯（祝日を除く、8:30~22:00）のネットワーク停止時間を0.1%未満に抑える。 （計画的に行う停止時間を除く）※344日×810分×0.1%≒280分					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	半導体不足の影響により令和3年度に調達できなかった機器の更新作業を行った。	
成果	12月 出先拠点用センタールータ機器等の更改 1月 不正侵入防御システム機器等の更改 (常時) ネットワーク監視、脆弱性対応 (随時) 配線作業(組織改編、申告会場等)	
課題	業務	世界的な半導体不足等の影響により、令和4年度に調達できなかった機器の更新作業を行う必要がある。
	組織、予算等	専門性が高い業務であるため、人材育成が必要である。 各機器の価格が上昇傾向にあるため、歳出増加が見込まれる。
改善目標	半導体不足等の影響により令和4年度に調達できなかった機器の更新作業を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	089 庁内情報化事業(イントラとパソコンの整備)					
予算科目	01-020109-11	電子情報システムの管理に要する経費			担当部課	政策イノベーション部情報政策課
市長公約					係名	情報システム係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務(任意)
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市情報化推進計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市情報セキュリティポリシー				SDGs	09産業と技術革新の基盤をつくろう
						16平和と公正をすべての人に
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市職員
目的	庁内イントラネットとパソコンの整備により事務の効率化を図る。
概要 (取組内容)	職員が使用するパーソナルコンピュータ及びグループウェア等の運用・管理を行い、円滑な事務の執行・事務の効率化を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	195,396	201,623	241,095	306,832	306,832	
	決算額	(千円)	183,558	195,594	232,402	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	175,583	185,245	232,402	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	425	0	0	0
		その他	(千円)	7,975	9,924	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,814	7,442	7,422	10,827	10,827	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.00	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	250.00	250.00	250.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	LGWAN接続系端末台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,570.0	1,654.0	1,672.0	2,027.0	0.0	0.0
指標の概要	庁舎及び出先施設に導入しているLGWAN接続系端末台数 ※当該指標は参考としての指標であるため、目標値を0としている。						

2	指標名	情報セキュリティ研修受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	300.0	300.0	300.0
	実績	0.0	0.0	0.0	122.0	0.0	0.0
	指標の概要	情報セキュリティに関する研修の受講者数 (087情報化推進事業からR4年度より移管)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和3年度に調達できなかった機器について、該当機器の運用を見直すことで、調達をとりやめることができた。
成果	6月 Microsoft Office 365ライセンスの調達 10月 庁内LGWAN接続系システム端末等機器の更改
課題	業務 パソコン不足が目立つため、パソコンの総数を全体的に増やしていく必要がある。 情報セキュリティに関する情報責任者研修については、コロナ禍の影響もあり、前年度・前々年度と同様、集合型研修を実施しなかった。
	組織、予算等 専門性が高い事業であるため、人材育成が必要である。 端末の価格が上昇傾向にあるため、歳出増加が見込まれる。
改善目標	出先機関を含む各部署におけるパソコン不足に対し、配布計画の見直しや追加調達等の検討を行う。 情報責任者研修については、集合型研修にこだわらず、理解を深めるための効果的な手法（理解度試験の実施など）を検討し、実施する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	出先パソコンの更改による台数増加及びMicrosoft Office 365のライセンス追加を行うため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	090 基幹電算業務運営事業					
予算科目	01-020110-11 基幹電算業務の運営に要する経費			担当部課	政策イノベーション部情報政策課	
市長公約				係名	情報システム係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市情報化推進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市情報セキュリティポリシー			SDGs	09産業と技術革新の基盤をつくろう	
					16平和と公正をすべての人に	
					17パートナーシップで目標を達成しよう	

事業の概要

対象	市職員
目的	庁舎及び窓口センターにおける市民サービスの事務効率化を図り、サービスを向上させるとともに安定したシステムの運用を行う。
概要 (取組内容)	市の基幹電算業務に使用する機器・システム等について、法改正への対応やシステムのカスタマイズ等により、適正なシステムの提供と業務の効率化を図るとともに、トラブルによるシステムダウンの回数を減らしシステムの安定した運用を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	353,346	363,877	379,654	397,205	397,205	
	決算額	(千円)	346,610	357,447	370,915	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	346,538	341,915	360,025	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	2,570	10,890	0	0
	その他	(千円)	72	12,962	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	10,814	7,442	7,422	14,232	14,232	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	250.00	250.00	250.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	トラブルによるシステムの停止回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	半導体不足の影響により入札が不調となり、ネットワーク強靱化事業で購入した機器の更新ができなかった。
成果	10月 選挙用パソコンの更改 10月～3月 びったりサービス連携機能の構築 (随時) プリンタ用トナーの調達
課題	業務 ネットワーク強靱化事業で調達し、耐用年数が経過した機器の更新作業を行う必要がある。 世界的な半導体不足等の影響により、機器調達に支障が出ている。
	組織、予算等 専門性が高い事業であるため、人材育成が必要である。 端末の価格が上昇傾向にあるため、歳出増加が見込まれる。
改善目標	半導体不足の影響により更新ができなかった機器の更新作業を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	他部署で契約していた基幹電算業務契約を令和5年度から統合するため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	098 業務改善推進事業					
予算科目	01-020102-14	ワークライフバランス推進に要する経			担当部課	政策イノベーション部情報政策課
市長公約	04				係名	業務改善推進係
戦略プラン					新規・継続	移管
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	情報化推進計画、つくば市職員ワークライフバランス推進プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	08働きがいも経済成長も

事業の概要

対象	職員
目的	ICTを活用して各部署の業務改善を行うことで、職員のワークライフバランスを実現するとともに、政策立案や市民対応のための時間を生み出し、よりよい行政サービスを市民へ提供する。
概要 (取組内容)	AI・ロボティクスをはじめとするICTを活用し、自動化による業務効率化を推進するとともに、自治体に役立つ先進的なAI等の技術に着目し、導入について積極的に検討し、さらなる業務効率化や行政サービスの充実を推進していく。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	17,227	17,227	
	決算額	(千円)	0	0	8,238	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	5,238	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	3,000	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	13,711	6,901	6,901	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	2.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	37.00	37.00	37.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	業務自動化等による導入前の業務時間に対する削減時間数 (時間)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3,200.0	3,700.0	4,200.0	4,700.0	5,200.0
	実績	0.0	3,465.0	14,959.0	5,985.0	0.0	0.0
	指標の概要	(ロードマップNo. 4)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	現在RPAを活用している部署の職員のうち、主にRPAのシナリオを作成していない職員を対象にワークショップ形式の研修を行った。人事課と連携し、昨年度試行実施したプログラミング的思考に着目した研修を主任級職員を対象に実施した。	
成果	RPA/AI-OCR導入部署は39部署、RPA講習は17部署39名に対して実施し、AI議事録の実施件数は350件超、DBソフト支援部署6部署、その他各課の業務効率化に対する助言等を行った。	
課題	業務	業務自動化ツールを利用していない潜在的なユーザの掘り起こしをする必要がある。
	組織、予算等	現状の人員では、ICT化による庁内の業務改善を進めることが限度であり、業務手順の抜本的な見直しや最適化を主体的に進めるためには新たな推進体制が必要である。
改善目標	業務自動化ツールについては、研修や講習を通じて理解を深めたうえで組織内の横展開を行っていく。また、職員間の電話問い合わせ対応にかかる時間を削減するために、AIチャットボットの運用やビジネスチャットの利用促進を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	091 つくばデジタル・ガバメント推進体制の活用						
予算科目	01-020108-14 デジタル・ガバメント推進に要する経			担当部課	政策イノベーション部情報政策課		
市長公約	1	4		係名	企画推進係		
戦略プラン	IV-3	2	3	つくば市デジタル・ガバメント推進体制を マイナンバーカード普及促進のための全庁	新規・継続	継続	
	IV-3	3	1		事業分類	自治事務（任意）	
個別計画	つくば市情報化推進計画				事業体制	一部委託	
	根拠法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の 利用等に関する法律、官民データ活用推進基本法、デ ジタル・ガバメント実行計画など				事業期間	毎年度
SDGs						09産業と技術革新の基盤をつくろう	
						16平和と公正をすべての人に	
						17パートナーシップで目標を達成しよ	

事業の概要

対象	市職員
目的	官民データ活用推進基本法及びデジタル・ガバメント実行計画に基づき、本市における電子行政を推進する。
概要 (取組内容)	つくば市情報化推進計画における各施策を総合かつ全庁横断的に推進する。 また、番号制度推進のための庁内の総合調整を行うことで、番号法の改正及び番号制度の変更に即時かつ的確に対応する。

コストの推移

項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円) 37,293	17,877	11,236	7,590	7,590	
	決算額	(千円) 32,195	24,767	10,780	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 14,338	6,546	10,780	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 17,857	18,221	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 10,814	10,859	10,827	10,827	10,827	
	内訳	正職員従事割合	(人) 1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間) 250.00	250.00	250.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	デジタル・ガバメント推進方針（案）のパブリックコメントを実施
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	つくば市デジタル・ガバメント推進本部各専門WG開催総数				(回)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	0.0	33.0	26.0	37.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-3-②データで市民を豊かにするまちの推進) (IV-3-③書かない・待たない・行かないデジタル窓口の推進) つくば市デジタル・ガバメント推進本部設置要綱に基づくWG ※令和元年度は別指標だったため0					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	煩雑になっているオンライン申請の状況を把握するため、過去に実施された手続棚卸調査を改めて整理し一覧を更新した。国が進める施策に対応するため、各専門WGを活用した庁内調整を実施した。	
成果	デジタル窓口WGにおいて、窓口支援システムの運用における課題を抽出し、対応策の検討を行った。行政手続オンライン化WGにおいて、ぴったりサービスの対応や手続棚卸調査の更新を実施した。基幹系システム標準化WGにおいて、国が定めた標準仕様書に準拠したシステム移行を円滑に進めるため、機能・帳票要件の比較分析作業を実施した。また、デジタル・ガバメント推進方針（案）の整理を行った。	
課題	業務	基幹系システム標準化への対応は、多くの部署が関係することから、専門WGでの支援が重要である。デジタル・ガバメント推進方針に掲げる社会像達成のためには、アクションプランの更なる拡充が必要である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	各専門WGを活用した庁内調整を充実していくとともに、デジタル・ガバメント推進方針におけるアクションプランの拡充を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	087 情報化推進事業					
予算科目	01-020108-14 デジタル・ガバメント推進に要する経			担当部課	政策イノベーション部情報政策課	
市長公約	4			係名	企画推進係	
戦略プラン	IV-3	3	2	行政手続きの電子化に向けた取組	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市情報化推進計画				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	09産業と技術革新の基盤をつくろう
						16平和と公正をすべての人に
						17パートナーシップで目標を達成しよう

事業の概要

対象	市職員
目的	市役所の業務効率化や価値の高い住民サービスの提供を図る。
概要 (取組内容)	電子申請サービス、茨城県域統合型GIS、チャットツール等の活用を推進し、庁内各課の課題解決を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	26,499	6,844	7,575	14,721	14,721	
	決算額	(千円)	24,857	19,083	7,638	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	22,831	6,670	5,680	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	12,343	1,667	0	0
		その他	(千円)	2,026	70	291	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,783	11,224	11,193	11,193	11,193	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	400.00	400.00	400.00	400.00	400.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	茨城県統合型GISへの庁内からのログイン件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,500.0	6,000.0	6,500.0	7,000.0	7,500.0	8,000.0
	実績	8,271.0	9,735.0	10,516.0	11,393.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	電子申請・届出システムの利用件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15,000.0	20,000.0	25,000.0	30,000.0	35,000.0	40,000.0
	実績	29,601.0	66,024.0	97,378.0	89,362.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	情報セキュリティ研修受講者数 ()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	0.0	0.0	0.0
	実績	376.0	72.0	62.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(089庁内情報化事業(イントラとパソコンの整備)に令和4年度から移管) ※移管したため、令和4年度以降の指標は0としている。					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	電子申請・届出システムについては、担当課からの要望に応えフォームの作成支援を実施した。チャットツールについては、令和3年度と比較し利用者が増加したことから、各種問合せ対応を実施した。	
成果	チャットツールは、令和4年度当初の638アカウントから728アカウントとなり活用が進むとともに、令和5年度には全職員へアカウント配布の方針が固まった。電子申請では、国民健康保険や手話通訳などの手続においてフォームの作成をサポートし、電子申請の拡大を図った。	
課題	業務	電子申請・届出システム、茨城県統合型GIS、チャットツールの活用を推進するため、職員に操作方法を身に付けてもらい手軽に使ってもらうことが今後も必要である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	今後も、各システム及びツールの活用を推進するため、職員への周知を継続し、業務の中で使いやすい環境を整えていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	